

# 乳酸菌飼料を使った養豚



人も地球も健康にする

SKY  ライフ

設計・飼育技術 SKY-LIFE CO.,LTD

技術管理 松井三郎環境設計事務所

# 乳酸菌飼育方法

- 豚の飼育実例：日本国千葉県加納畜産
- 年間出荷豚数：6,000頭
- 一貫生産：繁殖→授乳→離乳→肥育→出荷
- 繁殖(母豚250頭)：分娩回転数2.3回／年
- 人工授精法
- 乳酸菌飼料形態：リキット状

# 加納畜産視察

右側の方は加納畜産 オーナ



# 加納畜産豚舎 一部

 Return to natural environment  
JAPAN YANG YANG BIO PRODUCTS CO.,LTD.  
日本洋生物産品株式会社  
モデル農場

## Kanou Farm

[ 加納畜産 ]

 yy sakuranbo  
ヤングヤングサクラノボ  
PORK 



# 加納畜産乳酸菌飼育

## 2001年3月から2016年5月に至る

- レシピ<sup>o</sup>(乳酸菌による飼育方法)
- 概要

加納畜産は45年前から養豚飼育を行って来たが2001年に豚の病気は発症(豚コレラ・口蹄疫)により養豚場は閉鎖する事になり大きな打撃を受けました。

その後、乳酸菌飼育方法によって再起をかけてスタートして15年経過しましたが、この間病気の再発はなく、また臭気も大幅に抑制され、養豚場周囲からの苦情はありません。

子豚から肥育豚までの飼育状況  
健康で病気の発症の状況は無し



肥育豚90日目 飼育状況体重45kg  
飼料1日3kg要求 1日1.2kg増体



肥育150日目 体重100kg超える

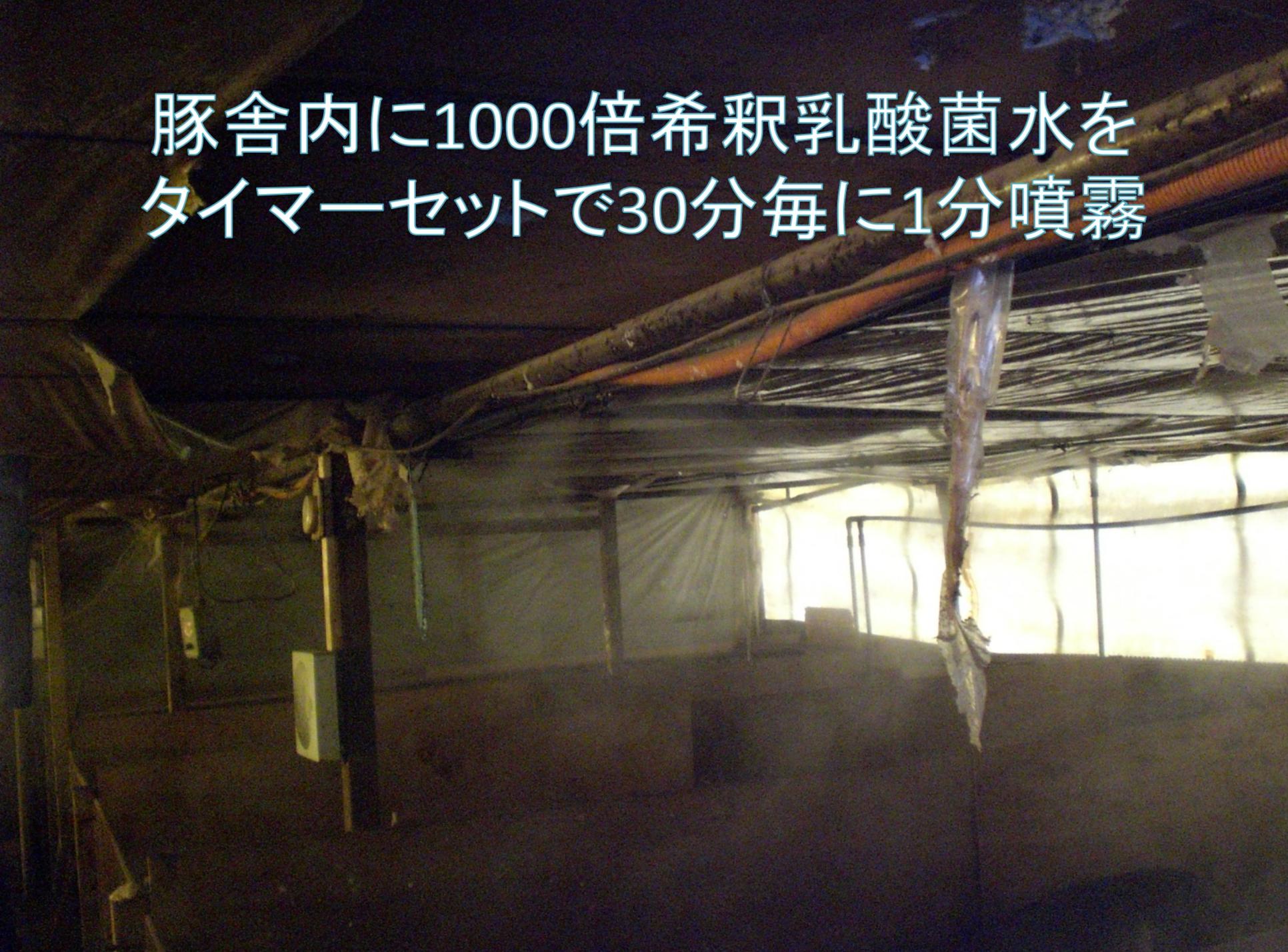


# レシピ

## 配合飼料給餌と乳酸菌の添加方法

- 配合飼料に対して粉体の乳酸菌を添加して豚に与える、配合飼料1tonに対して粉体の乳酸菌材を10kgを混ぜるよく混合して豚に与える。
- 500倍希釈乳酸菌水を製造し、それを毎日豚に飲ませる。

豚舎内に1000倍希釈乳酸菌水を  
タイマーセットで30分毎に1分噴霧



## 健康な飼育 環境について

年間通して豚舎内の温度は、28度から32度の範囲内で管理し、湿度は50%から60%の範囲内とする。

通気性を良くするため、豚舎内の通路は南北方向に配置する。南風が吹くときは、その風は温風であるため、豚舎の屋根に散水する事が好ましい。

中国上海市での養豚場  
子豚離乳後95日目



乳酸菌飼育法  
飼料・飲水に乳酸菌を添加、  
希釈乳酸菌水を噴霧



飼育面積 15 m<sup>2</sup> に11頭  
1頭当たり1.3 m<sup>2</sup> 飼育



最初は糞と尿が散乱した状態



豚にとって良くない環境の改善



## 清潔な養豚飼育方法 ～上海の養豚場(モデル)～

- 豚飼育の場合、 $1.2 \text{ m}^2$  に1頭飼育10頭であれば $12 \text{ m}^2$  の面積が必要になります。
- 清潔な飼い方の基本は、『奥行』 $6 \text{ m}$  × 『間口』 $2 \text{ m}$  の豚房の奥行 $50 \text{ cm}$  から  $100 \text{ cm}$  の位置に一辺 $50 \text{ mm}$  の角材を床に渡して取り付け、豚房をトイレと寝床兼遊戯場に区切ることです。豚は角材で仕切られた豚房奥のトイレで糞尿を排泄します。



1頭ずつ柵の中から  
餌を食べられる餌箱の設置  
競合して餌の取り合いはしない

改善方法  
排糞尿所と寝床兼遊び場に  
角材を取り付けて区切る



寝床兼遊戯場は、  
床に糶殻を厚さ5 cm で敷くことによって、  
さらに明確にトイレと区分される。



糲殻のあるところは寝床兼遊戯場  
糲殻のないところはトイレ

